

AXIS Body Worn Live Axis-hosted

ユーザーマニュアル

AXIS Body Worn Liveとは

AXIS Body Worn Liveを使用すると、装着式カメラのユーザーはWi-Fi®またはモバイルネットワーク を介してライブ映像と音声をストリーミングできます。オペレーターはライブ映像を表示し、ス トリームを見ていることをカメラユーザーに知らせることができます。 マップビューでは、オペ レーターは現在ライブビデオをストリーミングしているカメラの位置を表示できます。ビデオス トリームは安全に送信できるよう、暗号化されます。

AXIS Body Worn Liveを設定する際は、次の2つのホスティングオプションがあります。

② Axis-hosted – Axisクラウド上で運用される。

Self-hosted – ユーザーの環境で運用される。

このマニュアルは、Axis-hosted オプションの設定と使用を支援します。

Self-hostedオプションの設定手順については、AXIS Body Worn Live Self-hosted ユーザーマニュア ルを参照してください。

ソリューションの概要



- 2 ライブストリーム (エンドツーエンド暗号化)
- 3 Axisがホストするクラウド
- 4 Webクライアント

AXIS Body Worn Liveを使用すると、装着式カメラ (1) がライブ映像 (2) をクラウド (3) 経由でWeb クライアント (4) にストリーミングします。

使用に当たって

装着式カメラからAXIS Body Worn Liveへのライブストリームを開始するには、以下のすべての手順に従う必要があります。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6. ストリーミングにWi-Fiを使用する場合:
- 7. Genetec[™]Security Centerの内蔵ブラウザでAXIS Body Worn Live を使用する場合:
- 8.

時刻の同期

重要

- AXIS Body Worn Liveストリームの表示に使用するブラウザーは、数秒の違いがあるかもしれませんが、装着式システムと同じ時間である必要があります。
- AXIS Body Worn Liveは、システムとクライアント間の時間が同期していない場合、ビデオ ストリーミングを停止します。
- AXIS Body Worn Liveストリームの表示に使用するコンピューターでは、装着式システムと同じNTPサーバーと時間設定を使用することをお勧めします。

AXIS Body Worn Managerで日時の設定を確認するには、[Settings (設定) 🌄] > [System (システム)] > [Date and time (日付と時刻)] の順に移動します。

My Axisアカウントを作成する

My Axisアカウントを使用すると、My Systemsにアクセスして、AXIS Body Worn Liveなどのクラウドベースのシステムやサービスを利用できます。すでにMy Axisアカウントをお持ちの場合は、この手順を省略できます。

- 1. My Axis Create Account (アカウントの作成)に移動します。
- 2. 情報を入力し、[CREATE ACCOUNT (アカウントの作成)] をクリックします。

装着式システムをAXIS Body Worn Liveに接続する

注

装着式システムにAXIS W100またはAXIS W101装着式カメラが含まれている場合で、これが北米 以外の場所に設置されている場合は、ライブストリーミングが最適に機能するように、カメラ のすべてのワイヤレスネットワークチャンネルをオンにする必要があります。AXIS Body Worn Liveに接続する前に、Axisサポート (bodywornlive.support@axis.com) に連絡し、システムのID と設置国をお知らせください。Axisサポートは、装着式カメラに必要なワイヤレスチャンネル を有効にします。

- 1. AXIS Body Worn Managerで、[Add-on services アドオンサービス) 日] > [AXIS Body Worn Live] に移動します。
- 2. [Axis-hosted (Axisホスト)] を選択します。
- 3. [インストール] をクリックします。
- 4. クラウド拡張機能をオンにします。
- 5. 使用許諾契約書に同意します。

- 6. My Axisアカウントにサインインします。
- 7. **[Organization (組織)]** で、**[+ Create new organization (+ 組織の新規作成)]**を選択しま す。組織全体の組織所有者になります。また、管理者権限も取得します。「」および「」 を参照してください。
- 8. [Storage location (保存先)] で、証拠データを保存する国を選択します。証拠データの詳細については、を参照してください。
- 9. AXIS Body Worn Managerに移動し、認証コードをコピーします。
- 10. 認証手順に戻り、コードを貼り付けます。
- 11. Finish (終了) をクリックします。 AXIS Body Worn Liveの30日間試用ライセンスが自動的に有効になります。

エンドツーエンド暗号化を有効にする

エンドツーエンドの暗号化により、装着式カメラと AXIS Body Worn Liveとの間で安全な通信が保たれます。詳細については、を参照してください。

- 1. AXIS Body Worn Managerで、[Add-on services アドオンサービス)] Worn Live] > End-to-end encryption (エンドツーエンド暗号化)] に移動します。
- 2. [Generate key (鍵を生成する)] をクリックします。

この鍵はAXIS Body Worn Managerに保存され、ドッキング時にカメラに配布されます。

複数の装着式システムでの鍵の再利用

オペレーターに複数の装着式システムのライブビデオを閲覧させたい場合、最初の装着式システムの暗号鍵を他の装着式システムで再利用できます。

- 最初の装着式システムのAXIS Body Worn Managerで、[Add-on services (アドオンサービス)]
 AXIS Body Worn Live] に移動します。
- 2. [Open AXIS Body Worn Live (AXIS Body Worn Liveを開く)] ~ をクリックします。
- 3. [Copy link with key (鍵付きリンクをコピー)]、または [Copy password-protected link with key (パスワードで保護された鍵付きリンクをコピー)] を選択します。
- 4. 他の装着式システムのAXIS Body Worn Managerで、[Add-on services (アドオンサービス)] [AXIS Body Worn Live] に移動します。
- 5. [Import link with key (鍵付きリンクをインポート)] をクリックします。
- 6. 鍵付きリンクの名前を入力します。
- 7. [Link with key (鍵付きリンク)] に、最初のシステムからリンクを貼り付けます。
- 8. [Import (インポート)] をクリックします。

エンドツーエンド暗号化を確認する (オプション)

生成された鍵には指紋認証があり、これを使用してエンドツーエンドの暗号化を検証することが できます。指紋はAXIS Body Worn ManagerとAXIS Body Worn Liveの両方で確認できます。エンド ツーエンド暗号化を確認するには、これら2つの拇印を比較し、同じであることを確認します。

注

AXIS Body Worn Liveで複数の装着式システムからのライブストリームを表示する場合、すべてのシステムで指紋が一致する必要があります。

AXIS Body Worn Managerでは、[Add-on services (アドオンサービス)] Live] > [End-to-end encryption (エンドツーエンド暗号化)] > [Show more (さらに表示)] の鍵 のリストで指紋を確認できます。

AXIS Body Worn Liveでは、[Settings (設定)] > [End-to-end encryption (エンドツーエンド暗号 化)] で指紋を確認できます。

ライブストリーミングを有効にする

使用するライセンスの数を最小限に抑えるために、ライブストリーミング専用のカメラプロファ イルを用意することをお勧めします。詳細については、を参照してください。

- 1. AXIS Body Worn Managerで、[Camera profiles (カメラプロフィール)] ← に移動します。
- 2. AXIS Body Worn Liveで、[Streaming (ストリーミング)] をオンにします。

Wi-Fiネットワークを追加する

注

カメラにSIMカードがあり、モバイルネットワークのみを使用している場合は、Wi-Fiネット ワークを追加して割り当てる必要はありません。

ビデオをストリーミングするには、装着式カメラをWi-Fiネットワークまたはモバイルネットワー クに接続する必要があります。Wi-Fiネットワークの場合、装着式カメラはカメラユーザーに割り 当てられたネットワークを使用します。Wi-Fiネットワークは、カメラプロファイルを介してカメ ラユーザーに割り当てるか、またはカメラユーザーに直接割り当てることができます。

オプション1:AXIS Body Worn Managerでカメラプロファイルを介してWi-Fiネットワークを 割り当てる - AXIS Body Worn Managerで1つ以上のWi-Fi ネットワークを追加して、異なるカメラ プロファイルに割り当てることができます。手順については、を参照してください。

オプション2a: AXIS Body Worn ManagerでWi-Fiネットワークをカメラユーザーに直接割り当 てる - AXIS Body Worn Managerで、カメラユーザーにWi-Fiネットワークを直接割り当てることが できます。このネットワークは、カメラ プロファイルを通じて割り当てられたネットワークより も優先されます。手順については、を参照してください。

オプション2b: AXIS Body Worn AssistantでWi-Fiネットワークをカメラユーザーに直接割り 当てる - AXIS Body Worn Assistantで、カメラユーザーにWi-Fiネットワークを直接割り当てること ができます。カメラユーザーは独自のWi-Fiネットワークを追加することができます。これは、カ メラユーザーが多く、個別のWi-Fiネットワークを多数使用する場合に特に便利です。AXIS Body Worn AssistantでWi-Fiネットワークをユーザーに直接割り当てると、そのネットワークは割り当て られた他のどのネットワークよりも優先されます。手順については、を参照してください。

注

AXIS W100およびAXIS W101 Body Worn Camerasでは、2.4 GHzの周波数帯域のみがサポートされています。

オプション1:AXIS Body Worn Managerでカメラプロファイルを介してWi-Fiネット ワークを割り当てる

- 1. AXIS Body Worn Managerで、[Settings (設定)] 🌄 > [Camera (カメラ)] に移動します。
- 2. [Wi-Fi networks (Wi-Fiネットワーク)] で、[Add (追加)] をクリックします。
- 3. Wi-FiネットワークのName (SSID) (名前 (SSID)) とPassword (パスワード)を入力します。
- 4. [**追加**] をクリックします。
- 5. [Camera profiles (カメラプロファイル)] 🛨 に移動します。

- 6. Wi-Fiネットワークの割り当て先のカメラプロファイルを選択します。
- 7. [Wireless connection (ワイヤレス接続)] パネルを展開します。
- 8. カメラプロファイルに割り当てるWi-Fiネットワークを選択します。
- 9. [Users (ユーザー)] に移動し、Wi-Fiネットワークの割り当て先のカメラユーザーを選択します。
- 10. 適切なWi-Fiネットワークを持っているカメラプロファイルを選択します。

オプション2a:AXIS Body Worn ManagerでWi-Fiネットワークをカメラユーザーに直 接割り当てる

注

Wi-Fiネットワークをカメラユーザーに直接割り当てる前に、ストリーミングを有効にする必要 があります (を参照)。

- 1. AXIS Body Worn Managerで、[Users (ユーザー)] ●に移動し、Wi-Fiネットワークを追加 するユーザーを選択します。
- 2. [Network (ネットワーク)] で、 た をクリックします。
- 3. Wi-FiネットワークのName (SSID) (名前 (SSID)) とPassword (パスワード)を入力します。
- 4. [**追加**]をクリックします。

オプション2b: AXIS Body Worn AssistantでWi-Fiネットワークをカメラユーザーに直 接割り当てる

- 1. AXIS Body Worn Assistantで、[Camera (カメラ)] に移動します。
- 2. ペンアイコン 🧪 をタップします。
- 3. Wi-Fiネットワーク名とパスワードを入力し、[**OK**] タップします。

注

この方法でWi-Fiネットワークを追加すると、そのネットワークはカメラプロファイルで追加されたネットワーク、またはAXIS Body Worn Managerでユーザーに直接追加されたネットワークよりよりも優先されます。

Genetec™Security Centerでデフォルトのブラウザを変更します。

Genetec™Security Centerを使用している場合は、ライブストリームの問題を回避するために、デフォルトのブラウザを変更する必要があります。Genetec™ Security Centerは、デフォルトで Google Chrome™ブラウザーを使用します。configファイルを編集して、これをMicrosoft Edge®に 変更します。

- 1. お使いのコンピューターで、Program Files (x86) > Genetec Security Center 5.xx > ConfigurationFiles に移動します。
- 2. 管理者としてログインし、ファイル App.SecurityDesk.config を編集します。
- 3. Presentation でリストに WebBrowserType="Edge" を追加します。
- 4. Genetec[™]Security Centerを再起動します。

AXIS Body Worn Liveにオペレーターを招待する

オペレーターがAXIS Body Worn Liveの使用を開始できるようにするには、管理者がMy Systemsで そのオペレーターをユーザーとして追加し、AXIS Body Worn Liveへのリンクを共有する必要があ ります。

- 1. My Systemsで組織にオペレーターを招待します。詳細については、My Systemsユーザーマ ニュアルを参照してください。
- 2. オペレーターが招待を承認することを確認します。そのオペレーター全員が個人のMy Axis アカウントを持っている必要があります。
- 3. 各オペレーターにユーザー権限を割り当てます。詳細については、*My Systemsユーザーマ ニュアル*を参照してください。AXIS Body Worn Liveで各権限により実行できることについ ては、を参照してください。
- 4. AXIS Body Worn Managerで、[Add-on services アドオンサービス) ^田] > [AXIS Body Worn Live] に移動します。
- 5. [Open AXIS Body Worn Live (AXIS Body Worn Liveを開く)] ~ をクリックします。
- リストからオプションを1つ選択します。暗号鍵を含むリンクがコンピューターのクリップ ボードにコピーされます。
- 7. リンクを安全な方法でオペレーターと共有します。

ストリーミング開始の準備完了

これで、システムの設定に必要な手順が完了しました。

AXIS Body Worn ManagerからAXIS Body Worn Liveにアクセスするには、[Add-on services (アド

オンサービス)] 🍱 > [AXIS Body Worn Live] に移動し、[Open AXIS Body Worn Live (AXIS Body Worn Liveを開く)] をクリックします。

システムの設定

地図へのカメラの表示

オペレーターは、現在ライブビデオをストリーミングしているカメラの地理的位置を表示するこ とができます。そのためには、AXIS BodyWorn Managerで、[Location (ロケーション)] を有効化 する必要があります。

注

地理的位置を表示できるのは、一部のカメラモデルのみです。

- 1. AXIS Body Worn Managerで、[Camera profiles (カメラプロフィール)] 🔶 に移動します。
- 2. ライブストリーミングを有効にしたカメラプロファイルを選択します。
- 3. 各カメラモデルで、[Location (位置情報)] をオンにします。

SOCへの自動通知を設定する

新しいライブストリームが開始されたときにSOC (セキュリティオペレーティングセンター)のオペレーターに通知が届くよう、通知を自動的に送信するようにシステムを設定できます。組織とSOC (セキュリティオペレーティングセンター) 間の接続を設定します。

- 1. [Settings (設定)] に移動します。
- 2. [+ New SOC integration (SOC統合の新規追加)] をクリックします。
- 3. SOC (セキュリティオペレーティングセンター) のURLを入力します。
- 必要に応じて、[Sign messages (メッセージの署名)] をクリックし、ペイロード署名を入 力します。これは、受信側で通知が正しいソースから送信されたことを確認するために使 用されます。
- 5. [追加]をクリックします。

受信側での統合の設定手順については、「SOC統合」ドキュメントをダウンロードしてください。

詳細情報

組織

組織は、お客様のAxisシステム導入状況を仮想的に表現したものであり、装着式カメラのクラウド サービスの中心に位置しています。

- 組織は、装着式システムをAXIS Body Worn Liveライセンスに接続します。
- 組織は、装着式システムをAXIS Body Worn Liveユーザーに接続します。

組織の詳細については、My Systemsユーザーマニュアルを参照してください。

ユーザー権限

注

- AXIS Body Worn LiveユーザーはAXIS Body Worn Managerのカメラユーザーとは別です。
- AXIS Body Worn Liveにサインインするには、My Axisアカウントが必要です。

AXIS Body Worn Liveには、3つの異なるユーザー権限があります。

ビューワー - 着信ライブストリームを表示して確認します。

オペレーター - 着信ライブストリームを表示して確認します。

管理者 - AXIS Body Worn Liveの設定を管理します。管理者は装着式システムをAXIS Body Worn Liveに接続し、ユーザーを招待して、ユーザー権限を割り当てます。管理者は、着信ライブスト リームを表示して確認することもできます。

ライセンス

24時間の間にライブストリーミングが有効なカメラプロファイルを持つユーザーに割り当てられ たカメラの数 (過去1週間の平均) によって、必要なAXIS Body Worn Liveライセンスの数が決まりま す。

固定割り当てのカメラ割り当てを使用している場合でも、自己割り当てのカメラ割り当てを使用 している場合でも、ライセンスモデルは同じです。

使用するライセンスの数を最小限に抑えるために、ライブストリーミング専用のカメラプロファ イルを用意することをお勧めします。

Axisの製品とサービスのライセンスの詳細については、*My Systemsユーザーマニュアル*を参照してください。

エンドツーエンドの暗号化

エンドツーエンド暗号化は、送信元と送信先間の安全な通信を確立する方法です。エンドツーエ ンド暗号化によって、意図されている送信先のみ、装着式カメラからビデオストリームにアクセ スできます。これは、装着式カメラの公開鍵とAXIS Body Worn Liveが実行されるブラウザの秘密 鍵という2つの一致する鍵を通じて実行されます。 AXIS Body Worn Managerで鍵ペアを生成し、 AXIS Body Worn Liveにアクセスするブラウザに秘密鍵を追加します。AXIS Body Worn Manager は、カメラをドッキングした時点で公開鍵をカメラに配布します。

重要

- ・ エンドツーエンドの暗号化は不可欠です。
- AXIS Body Worn Liveへの鍵付きリンクをダウンロードするとき、パスフレーズで暗号化し

てセキュリティを強化することができます。各オペレーターは、鍵付きリンクを使用する ときにパスフレーズを入力する必要があります。

 Cookieや他のサイトデータを削除すると、ブラウザによって鍵が削除されます。閲覧履歴 をクリアすると、この問題が発生することがあります。これを避ける1つの方法は、 AXIS Body Worn Liveの鍵付きリンクをブラウザでブックマークすることです。

証拠データとメタデータ

装着式カメラがライブビデオをストリーミングすると、証拠データとメタデータの両方が生成されます。装着式システムをAXIS BodyWorn Liveに接続すると、証拠データを保存する国を複数の国の中から選択することができます。

証拠データ:

- 暗号化されたビデオストリームと音声ストリーム
- 暗号化されたインシデント位置データ

Metadata (メタデータ):

- ユーザーID、ユーザー名、ストリームID、組織IDなどのユーザー関連。
- 開始時刻、終了時刻、期間などのストリーム関連。

日常的な使用

重要

セキュリティ上の理由から、少なくとも6日に1回以上はAXIS Body Worn Liveにカメラをドッキングする必要があります。ライブストリーミングは、6日以内にカメラをドッキングしている場合に限り機能します。

AXIS Body Worn Liveを開く

- 1. 装着式システムの管理者から提供されたAXIS BodyWorn Liveへのリンクをクリックします。
- 2. My Axisアカウントの認証情報を使用してサインインします。
- 3. AXIS Body Worn Liveが設定されている装着式システムに接続されている組織ⁱ す。

注

- Webブラウザが開いている間は、[AXIS Body Worn Live] タブを閉じても、ログイン状態が 維持されています。
- Webブラウザを閉じて、7日以内に再度開かなかった場合はサインアウトされます。

ライブストリームの開始

ライブストリームを開始するには、以下の手順に従います。

- 1. 装着式カメラの機能ボタンを2回押します。録画LEDが赤色に変わり、カメラのモデルに応じて次のLEDが点灯します。
 - Wi-Fi接続[®] LEDが黄色で点滅し始めます。
 - **●** が白に変わります。
- 2. カメラが接続を確立し、AXIS Body Worn Liveにストリーミングを開始すると、カメラのモデルに応じて、次のようにLEDが点灯します。
 - Wi-Fi接続LEDが緑色に変わります。
 - ●
 ●
 が緑色に変わります。
- 3. SOC (セキュリティオペレーティングセンター) のオペレーターがストリームを確認する と、カメラはフィードバックを提供します (を参照)。
- 注

すでに録画済みかどうかに関係なく、ライブストリームを開始することができます。まだ録画 していない場合は、ライブストリームと同時に録画が開始されます。

ライブストリームの停止

ライブストリームと録画を停止するには、録画ボタンを長押しします。ボタンの長押しに必要な 時間については、*カメラのユーザーマニュアル*を参照してください。

ライブストリームの表示と確認

カメラユーザーがライブストリームを開始すると、装着式カメラのユーザー名が [Active streams (アクティブなストリーム)] に表示されます。ライブストリームを表示するには、以下の手順に従 います。

- 1. ストリーム 2に移動します。
- 2. ビデオストリームを表示するカメラユーザーをクリックします。

- 3. マップビューとライブストリームビューを切り替えるには、 $D \ge M e_{0} e_{0}$ を 0 = 0 と 0 = 0 と 0 = 0
- 4. カメラユーザーにライブストリームを開いたことを知らせるには、 ^(O) をクリックしま す。カメラが振動して、カメラユーザーに通知します。

複数のライブストリームを同時に表示する

隣同士の最大4人のカメラユーザーからのライブストリームを並べて表示できます。カメラユー ザーのグループを作成し、ライブストリームを同時に表示するには、以下の手順に従います。

- 1. ストリーム 2に移動します。
- 2. € をクリックします。
- 3. グループの名前を入力します。
- 4. をクリックして、最大4人のカメラユーザーを選択します。
- 5. [Create (作成)] をクリックします。
- 6. ライブストリームを表示するには、グループ名をクリックします。

カメラユーザーをドラッグアンドドロップして、新しいグループを作成すること、および既存の グループにユーザーを追加することができます。

最近のストリームを表示する

AXIS Body Worn Liveでは、すべてのストリームが24時間保存されます。最近のストリームを表示 するには、以下の手順に従います。

- 1. 録画 🗭 に移動します。
- 2. ビデオストリームを表示するカメラユーザーをクリックします。
- 3. 表示するストリームをクリックします。

地図へのカメラの表示

現在ライブビデオをストリーミングしているカメラユーザーがどこにいて、どのように移動して いるかを知りたい場合は、地図上でカメラの地理的位置を表示できます。

重要

- カメラの位置を表示するには、AXIS Body Worn Managerで、[Location (ロケーション)]を オンにする必要があります。を参照してください。
- カメラでGPS信号を受信できない場合は、カメラの動きを表示することができません。カメ ラによるGPS信号の受信が停止した場合は、地図の ^① にインジケーターが表示されます。 アイコンにマウスを合わせると、位置が最後に更新された日時が表示されます。
- ストリーミングを開始しても、位置を取得していないカメラユーザーは地図に表示されません。
- カメラユーザーの位置を地図に表示するには:
 - 1. ストリーム 🔐 に移動します。
 - 2. $\mathcal{W}_{e_{0}}$

注

- 過去20~30秒間におけるカメラユーザーの移動状況を確認するには、 をクリックして、軌跡をオンにします。
- 複数のカメラユーザーが相互に近い位置にいる場合は、それが地図上でクラスタ化され、 クラスタに含まれるカメラの数が数字で示されます。
- カメラユーザーのリストで、ユーザーにマウスを合わせて、 たクリックすると、その ユーザーを中心に地図が表示されます。

トラブルシューティング

AXIS W102 Body Worn CameraとAXIS W120 Body Worn Cameraでは、トラブルシューティング モードを使用して問題を解決することができます。次の手順に沿って、モードをオンにします。

- 1. AXIS Body Worn Managerで、[Add-on services (アドオンサービス) ^日] > [AXIS Body Worn Live] に移動します。
- 2. [Axis-hosted overview (Axisホストオーバービュー)] で、[Show more (さらに表示)] を クリックします。
- 3. [Allow troubleshooting mode (トラブルシューティングモードを許可)] をオンにします。
- 装着式カメラで、上部ボタンを2回押します。 次のページを表示するには、上部ボタンを1回押します。 トラブルシューティングモードを終了するには、上部ボタンを5秒間押し続けます。

情報は次の形式でページ分けされています。

- ページ1:
 - システム時刻
 - ネットワークステータス (Net)
 - Wi-Fiまたはモバイルネットワークモード (サブモード: WLANまたはLTE)
 - 信号強度 (db)

ページ2 - Wi-Fi使用時:

- SSID
- 認証方法 (Auth)
- ・ カメラのIPv4アドレス
- 認証ステータス (Status)
- 接続されているアクセスポイントのMACアドレス
- ページ2-モバイルネットワーク使用時:
 - ・ カメラのIPアドレス
 - ローミングステータス
 - SIMステータス
 - APN
- ページ3:
 - カメラが使用するネームサーバー
- ページ4:
 - エンドポイントクエリのレスポンスコード

一般的な問題

問題または症状	原因	解決策
AXIS BodyWorn Managerでク ラウド拡張機能をオンにでき ません。	ネットワーク設定に問題があ ります。	AXIS Body Worn Managerで Settings (設定) [Network (ネットワーク)] の 順に移動して、IPアドレス、 DNS設定、プロキシサー バー、ファイアウォールルー ルなどのネットワーク設定を 確認し、装着式システムで接 続を確立できることを確認し ます。
ライブストリームを開始しよ うとしたところ、身体装着式 カメラが反応しません。	ユーザーのカメラプロファイ ルでストリーミングがオンに なっていません。	を参照してください。
	お使いのAXIS Body Worn Live ライセンスが有効期限切れで す。	AXIS BodyWorn Liveで、 [Settings (設定)] に移動し、 ライセンス情報を確認しま す。
装着式カメラがWi-Fi®ネット ワークに接続しません。Wi-Fi 接続LEDが赤色に点灯します/ Wi-Fi警告が表示されます: 🏹	カメラを使用しているユー ザーにワイヤレスネットワー クが割り当てられていませ ん。	を参照してください
	カメラが6日以上ドッキングさ れていません。セキュリティ 上の理由から、AXIS Body Worn Liveでは少なくとも6日 ごとにカメラをドッキングす る必要があり、ライブスト リームは6日の間隔内にカメラ をドッキングした場合にのみ 機能します。	カメラをドッキングして証明 書を更新します。
	ネットワーク名またはパス ワードが間違っています。	ネットワーク名とパスワード が正しいことを確認してくだ さい。
	AXIS W100およびAXIS W101 Body Worn Cameraは2.4 GHz ワイヤレスネットワークのみ サポートします。	ワイヤレスネットワークで 2.4 GHzの周波数 帯域が使用されていることを確認してください。多くのスマートフォンでは、デフォルトで5 GHz周波数帯域が使用されます。モバイルホットスポットに接続する場合は、スマートフォンの設定に移動し、2.4 GHz周波数帯域を有効にする必要があります。
	Wi-FiネットワークのSSIDが間 違っているか、入力されてい ません。	Wi-Fiネットワークの正しい SSIDを入力してください。

	T	
問題または症状	原因	解決策
モバイルネットワーク経由で ビデオをストリームできませ ん/モバイルネットワークの警 告が表示されます:••	SIMカードのPINが間違ってい るか、入力されていません。	AXIS BodyWorn Managerで、 Cameras (カメラ) し、カメラをクリックしま す。正しいPINを入力します。
	カメラの電源がオンになって いてドッキングされていない ときにSIMカードが交換されま した。	カメラをドッキングします。
	モバイルネットワークとイン ターネットをつなぐゲート ウェイとして、通信事業者が 指定するアクセスポイント名 (APN)を入力する必要があり ます。	 AXIS Body Worn Managerに APNを追加します。 1. [Settings (設定)] ・ [Camera (カメラ)] > [Mobile networks (モ バイルネットワーク)] の順に移動します。 2. [Show advanced (詳細 設定の表示)] をクリッ クします。 3. ネットワークプロバイ ダーが使用するアクセ スポイント名を入力し
	ネットワークプロバイダーに よってカメラが有効化されて いません。	 よす。 AXIS BodyWorn Managerで、Cameras (カメラ) こ移動 し、カメラをクリック して、カメラの国際移 動体装置識別 (IMEI) 番 号を確認します。 IMEIがブロックされて いないか、imeicheck. comなどで確認してく ださい。 IMEIがブロックされて いる場合は、通信事業 者に連絡して許可する よう依頼してくださ い。
	SIMカードが破損しています。	SIMカードを交換してくださ い。
AXIS BodyWorn Liveエラー 🚭 が表示されます。	カメラが6日以上ドッキングさ れていません。	カメラをドッキングします。 装着式システムがにリストさ れているホスト名にアクセス できることを確認してくださ い。
ライブストリームプレーヤー に画像が表示されません。	装着式システムの時刻が、 AXIS Body Worn Liveを使用し ているコンピューターの時刻 と異なります。	NTPサーバーを使用して、装 着式システムと AXIS BodyWorn Liveに使用す

問題または症状	原因	解決策
		るコンピューターの両方で日 付と時刻を設定します。
ライブストリームが最適に機 能しません。	システムがヨーロッパにあ り、システムにAXIS W100ま たはW101カメラが含まれてお り、Wi-Fiルーターがチャンネ ル12または13を使用していま す。	bodywornlive. support@axis.comに連絡 し、システムIDとシステムの 設置国をお知らせください。
Genetec™ Security Centerの 内蔵ブラウザでライブスト リームの問題が発生していま す。	Genetec™ Security Center は、デフォルトでGoogle Chrome™ブラウザーを使用し ます。	configファイルを編集して、 デフォルトのブラウザーを Microsoft Edge®に変更しま す。たとえば、[Program Files (x86)] > [Genetec Security Center 5.11] > [ConfigurationFiles] > [App. SecurityDesk.config] の順に 移動します。[Presentation (プレゼンテーション)] で、 「WebBrowserType」を 「Edge」に追加または変更し ます。
AXIS Camera Stationの内蔵ブ ラウザでライブストリームの 問題が発生しています。	AXIS Camera Stationのバー ジョンが古すぎます。	バージョン5.50以降にアップ グレードしてください。
	Microsoft® Windowsのバー ジョンが古すぎます。	最新バージョンにアップグ レードします。

Wi-Fiの問題

問題:装着式カメラがWi-Fiネットワークに接続しない。

現象	原因	解決策
トラブルシューティングモー ドをオンにすると、サブモー ドがLTEになる。	カメラの中にSIMカードが入っ ています。	カメラの電源をオフにして、 SIMカードを取り出してくださ い。
トラブルシューティングモー ドをオンにすると、カメラに IPv4アドレスが割り当てられ ない。	アクセスポイントでWPA2が許 可されていません。	アクセスポイントでWPA2を有 効にします。
	Wi-Fiネットワークのパスワー ドが間違っています。	AXIS Body Worn Managerまた はAXIS Body Worn Assistant で、正しいパスワードを入力 します。
トラブルシューティングモー ドをオンにすると、アクセス ポイントにMACアドレスが割 り当てられない。	SSIDが間違っています。	正しいSSIDを入力します。

カメラのディスプレイに ぞへ	カメラがWi-Fiアクセスポイン	カメラをアクセスポイントに
が表示される。	トから離れすぎています。	近づけて使用してください。
カメラがあるWi-Fiアクセスポ イントから別のアクセスポイ ントに切り替えると、スト リームが遅れることがある。	これは既知の制限事項です。 詳細については、リリース ノートを参照してください。	-

モバイルネットワークの問題

問題:装着式カメラがモバイルネットワークに接続しない。

現象	原因	解決策
トラブルシューティングモー ドをオンにすると、サブモー ドがWLANになる。	カメラの中にSIMカードが入っ ていません。	カメラの電源をオフにして、 SIMカードを挿入してくださ い。
AXIS Body Worn Managerで、 SIMカードの状態が Unknown (不明) になっている。	SIMカードが対応していませ ん。	通信事業者に問い合わせる か、別のSIMカードを試してく ださい。
カメラのディスプレイに ・1 44 が表示される。	カメラの電源がオンになって いてドッキングされていない ときにSIMカードが交換されま した。	カメラをドッキングします。
	ネットワークプロバイダーに よってカメラが有効化されて	1. AXIS BodyWorn Manager で、 Cameras
	いません。	 (カメラ) (カメラ) (あ動) し、カメラをクリック して、カメラの国際移動体装置識別 (IMEI) 番号を確認します。 2. IMEIがブロックされていないか、imeicheck.comなどで確認してください。 3. IMEIがブロックされている場合は、通信事業者に連絡して許可するよう依頼してください。
カメラをドッキングすると、 AXIS Body Worn Managerに 「SIMカードがロックされてい ます」というアラートが表示 される。	SIMカードがロックされていま す。	PUKコードを使用して新規PIN を設定してください。
カメラをドッキングすると、 AXIS Body Worn Managerに 「PINが正しくありません/入 力されていません」というア ラートが表示される。	SIMカードのPINが間違ってい るか、入力されていません。	AXIS BodyWorn Managerで、 Cameras (カメラ) し、カメラをクリックしま す。正しいPINを入力します。

. IIIがカメラディスプレイに表示されない。	通信事業者が、カメラがサ ポートしているLTEバンドをサ ポートしていません。	カメラのデータシートに記載 されているLTEバンドと、通信 事業者の対応バンドを比較し てください。
	カメラが電波塔から離れすぎ ています。	カメラを電波塔に近づけて使 用してください。
トラブルシューティングモー ドをオンにすると、カメラに IPv4アドレスが割り当てられ ず、APNも表示されない。	モバイルネットワークとイン ターネットをつなぐゲート ウェイとして、通信事業者が 指定するアクセスポイント名 (APN)を入力する必要があり ます。	 AXIS Body Worn Managerに APNを追加します。 1. [Settings (設定)] ・ [Camera (カメラ)] > [Mobile networks (モ バイルネットワーク)] の順に移動します。 2. [Show more (さらに表 示)] をクリックしま す。 3. ネットワークプロバイ ダーが使用するアクセ スポイント名を入力し ます。
トラブルシューティングモー ドをオンにすると、カメラに IPv4アドレスが割り当てられ ず、ローミングが無効にな る。	モバイルネットワーク契約 で、ローミングが無効になっ ています。	 カメラをドッキングします。 モバイルネットワーク契約でローミングを有効にします。
トラブルシューティングモー ドをオンにすると、カメラに IPv4アドレスが割り当てられ る。	データ転送用のクレジットが 不足しています。	ネットワークオペレーターに お問い合わせください。

ホスト名

以下は、AXIS Body Worn Liveを設定して使用する際に、装着式システムがアクセスできる必要のあるホスト名です。ポートは常に443です。

グローバル

ドメイン	情報	デバイスタイプ
*.mysystems.axis.com	Webアプリケーション。	クライアント (Webブラウ ザー)
*.bodyworn.axis.com	装着式システム固有のAPI。	クライアント (Webブラウ ザー)、装着式カメラ、システ ムコントローラー
*.bodyworn.axis.cloud	装着式システム固有のAPI。	システムコントローラー
*.axis.com	共通のAxis API。	クライアント (Webブラウ ザー)、システムコントロー ラー

axisbwsprod.webpubsub.	アプリケーションデータ用の	クライアント (Webブラウ
azure.com	Webソケット。	ザー)
axisbws-prod.azure-devices.	装置とクラウド間のアプリ	装着式カメラ、システムコン
net	ケーション通信。	トローラー

地域別ストリーミングストレージ

ドメイン	地域	デバイスタイプ
axislive31517ebf9edd88f9. blob.core.windows.net	米国東部	クライアント (Webブラウ ザー)、装着式カメラ
axislive1c7751f2e2c4df77. blob.core.windows.net	米国西部	
axislivee6dc2820e149af9f. blob.core.windows.net	EU	
axislive 980 d6 ba8 adb bf 223. blob.core.windows.net	オーストラリア	
axislive9280c1821b19cd35. blob.core.windows.net	カナダ	
axislive5894d7bc3cd547d1. blob.core.windows.net	インド	
axislive 09082556 af 5 ba7 de. blob.core.windows.net	フランス	
axislive8adf5397b85a521e. blob.core.windows.net	ドイツ	
axislive7411d120eb3dc484. blob.core.windows.net	スイス	
axislive39b4a3a4e44aa1f5. blob.core.windows.net	イギリス	
axislivef1c7db59e587d874. blob.core.windows.net	日本	

T10221129_ja

2025-03 (M2.4)

 $\ensuremath{\textcircled{C}}$ 2025 Axis Communications AB